

国立大学法人島根大学役員会（第237回）〈議事要録〉

日 時 平成25年12月 5日（木） 10:30 ～ 12:10
場 所 総合理工学部2号館3階308会議室
出席者 小林学長，塩飽理事，肥後理事，竹内理事，井川理事，江口理事，辻理事
〔陪席：宮脇監事，総務部長，財務部長，教育・学生支援部長，学術国際部長，
医学部事務部長〕

議 題 1 公益財団法人しまね産業振興財団との包括連携協定について

- 竹内理事から資料1により，公益財団法人しまね産業振興財団との包括的連携協定の締結について，協定書（案），連携実績，締結までのスケジュール等の説明があり，審議の結果，原案どおり承認した。

議 題 2 第109回教育研究評議会（12月9日開催）の議題等について

- 塩飽理事から資料2により，12月9日に開催する教育研究評議会の議題，資料等について説明があり，審議の結果，原案どおり教育研究評議会へ付議することを確認した。
続いて，教育研究評議会の協議事項「年俸制の導入について」に関連する本日の報告事項2及び3について次のとおり説明があった。

報告事項 2 国立大学改革プランについて

報告事項 3 島根大学における年俸制の導入について

- 塩飽理事から資料4により，文部科学省が策定し，公表した国立大学改革プランについて，改革プランの位置付け，機能強化を実現するための方策，運営費交付金等の重点配分に関する方針等の説明があった。
また，塩飽理事から資料5により，本学における年俸制の導入について，背景，目的，対象者及び実施時期（案）の説明があった。併せて，学部への事前説明で論点となった年俸制の評価について，学部・学科のミッション，年度計画への貢献を基に各部署で評価の仕組みを考えてほしいとの説明があった。

報告事項 1 平成25年度計画に係る中間取りまとめについて

- 塩飽理事から資料3により，中間取りまとめの全体総括，各取組状況の注目される内容，課題がある内容について報告があった。また，中期計画の変更を検討中であること及び平成26年度計画を依頼予定であることについて説明があった。

報告事項 4 平成25事業年度中間決算について

- 辻理事及び財務部長から資料6により，平成25事業年度中間決算及び期末時点推計等について報告があった。

報告事項 5 平成25年度島根大学における節電計画について

- 辻理事及び財務部長から資料7により，本学の冬季における節電計画及び電力使用量について報告があった。
宮脇監事から，電気料金の表示も必要である旨の意見があり，学長から電気使用量に併せ電気料金も記載し，節電の周知を図るよう指示があった。

報告事項 6 平成25年防災・防火訓練等の実施報告について

- 辻理事及び財務部長から資料8により，11月15日，11月18日に両キャンパスで実施した防災・防火訓練の実施状況及び訓練に際しての課題，原因，改善策について

報告があった。

報告事項 7 大学院法務研究科について

- 学長から、大学院法務研究科の連合化に向けた他大学との協議状況等について報告があった。